

に「した著書が思い浮かぶようだった」の朗読をした。高田の多くの方に

台は本年度、開館3年目を迎えた。大文愛好家が分かりやすく解説し、入たちに星空の魅力を伝え、リビ

入場数 観察会の解説

「など勉強年間利用者2200人また来たい」を上回っている。

2010年 月2、3回星空教室を準備。月食や流星群などが観測できる日には観察会を開く。団体利用には平日でも対応し、近隣市町村の小学校も授業の一環で利用。写真やプラネタリウムを活用し、天候が悪い日も楽しめる。

阿部会長は「星空の美しさに加え、天体の仕組みや星の一生といった世界にも触れてほしい」と施設の利用を呼び掛ける。

開館は毎週金、土、日曜日の午後1時から9時まで。料金は高校生以上200円、小学生100円。

明する阿部俊夫会長（右）

被災地を元気づけた。東北で復興支援活動を展開するNPO法人地球元気村（さいたま

などみらい三陸（大船渡市）主催。「音楽を力に」とギターを手に登場した宇崎さんの歌

手作りの椅子やベンチに色を塗るペイント大会や本格ピザ作り体験が行われた。

大船渡で スポーツ体験 一緒に



ビーチサッカー日本代表の若林邦広さん（左）とフットサルを楽しむ子どもたち

震災支援のスポーツイベント「スポレクやっぺしー」は15日、大船渡市盛町の盛川河川敷で開かれ、青空の下、多くの家族連れがフットサルなどスポーツを楽しんだ。

NPO法人グローバル・スポーツ・アライアンス（事務局東京都渋谷区、三浦雄一郎理事長）が主催。スポーツの体験コーナーや

衣料品の青空市、炊き出しブースも設け、市民が長い列をつくった。

フットサルコーナーには、フットサル元日本代表の清野乙彦さん、湘南ベルマーレフットサル選手の唐沢広彰さん、ビーチサッカー日本代表の若林邦広さんが華麗な足技を披露し、地元の小中学生とゲームを楽しんだ。

同イベントは昨年7、11月に続き3度目の開催。大船渡スポーツネットワーク・センターや市教委、市内の小中学校などが協力して実施している。



地元産の野菜が1割引きで販売された産直はあぶらブン10周年イベント

組合長）が運営開始の午前8時ホウレンソウやなどを求め、多が訪れた。岩泉の会社員中村（50）は「新鮮ないいし、団子もらものなど豊富なのがいい」物を楽しんでいた。産直は三陸鉄野田駅に隣接。産直前の道路だったが、昨年3月の営業を再開した。田組合長（64）は「だん商品が回復した。良い物を安」と意気込む

市町村長きよしの

- ▽戸羽陸前高田市 用務
- ▽戸田大船渡市長
- ▽野田釜石市長
- 刺交換会
- ▽山本宮古市長
- R岩泉線復旧に関する